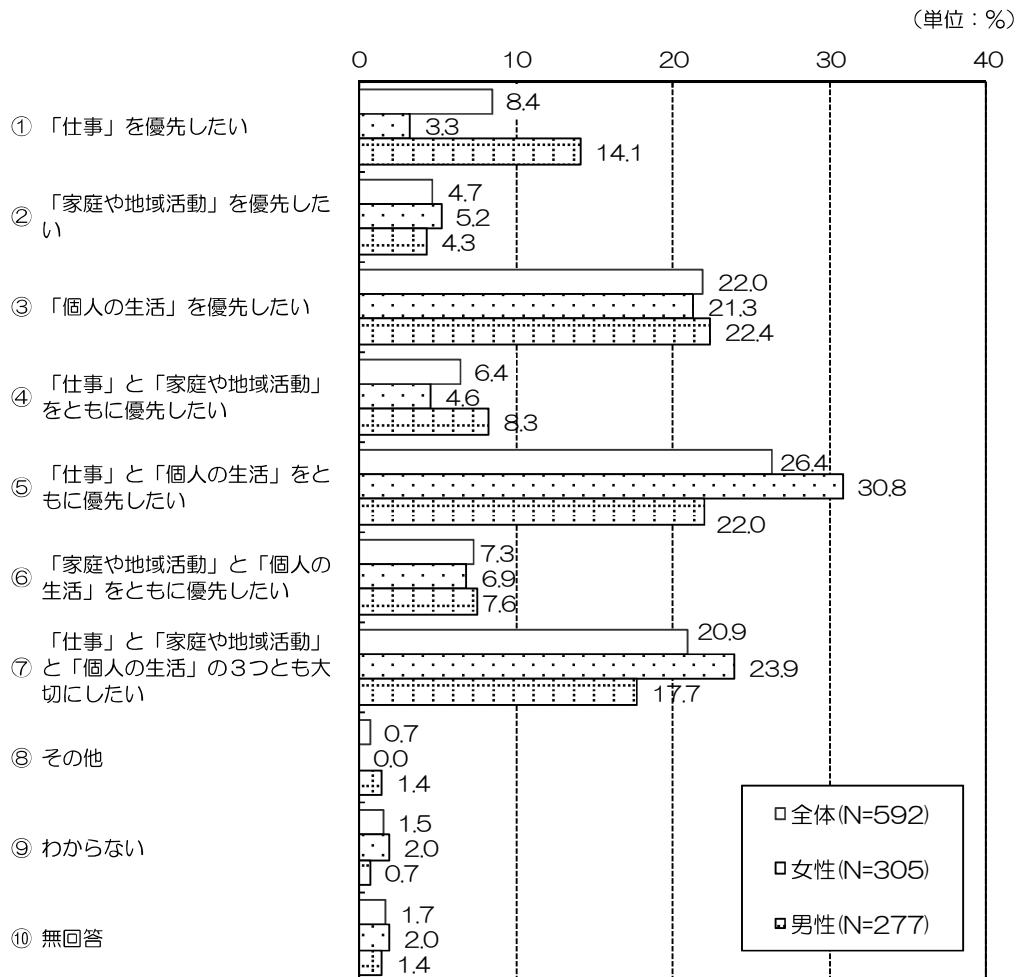


6 「仕事」「家庭や地域活動」「個人生活」のかかり方について

(1) 生活の中で優先すること 【1】 希望

問17. あなたは、生活の中で「仕事」、「家庭や地域活動」、「個人の生活」で何を優先しますか。
あなたの希望に最も近いものをそれぞれ1つお答えください。(○はひとつ)

〔図表 6-1-1 生活の中で優先すること【1】希望(性別)〕



【女性は「仕事と個人の生活をともに優先したい」、

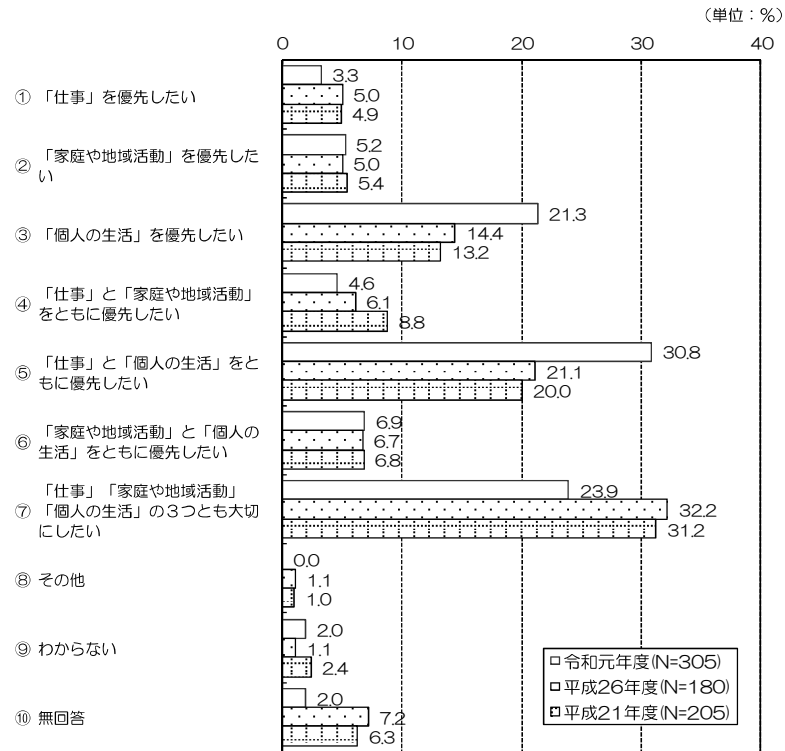
男性は「個人の生活を優先したい」が最も高い】

生活の中で優先したいことは、「仕事」と「個人の生活」をともに優先したいが26.4%、次いで、「個人の生活」を優先したいが22.0%、「仕事」「家庭や地域活動」「個人の生活」の3つとも大切にしたいが20.9%となっている。性別で見ると、「仕事」を優先したいは男性の方が女性より10.8ポイント高く、「仕事」と「個人の生活」をともに優先したいは、女性の方が男性より8.8ポイント高くなっている。(図表 6-1-1)

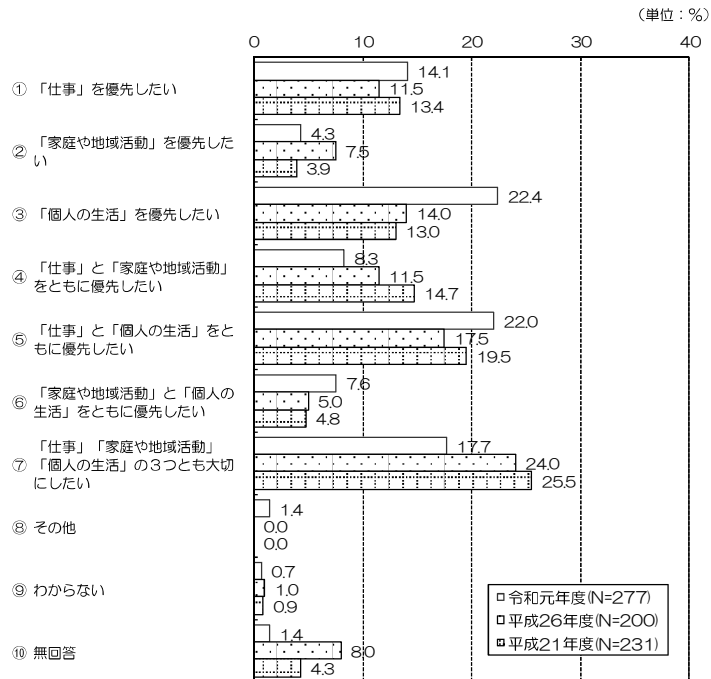
※「地域活動」とは自治会、PTA、民生委員、NPO やボランティアでの活動などを指します。

〔図表 6-1-1-1 生活の中で優先すること【1】希望（過去の調査との比較）〕

<女性>



<男性>



【過去の調査との比較】

平成 26 年度及び平成 21 年度調査と比較をすると、男女ともに〈「個人の生活」を優先したい〉が増加している。(図表 6-1-1-1)

〔図表 6-1-1-2 生活の中で優先すること【1】希望（性・年代別）〕

(単位：%)

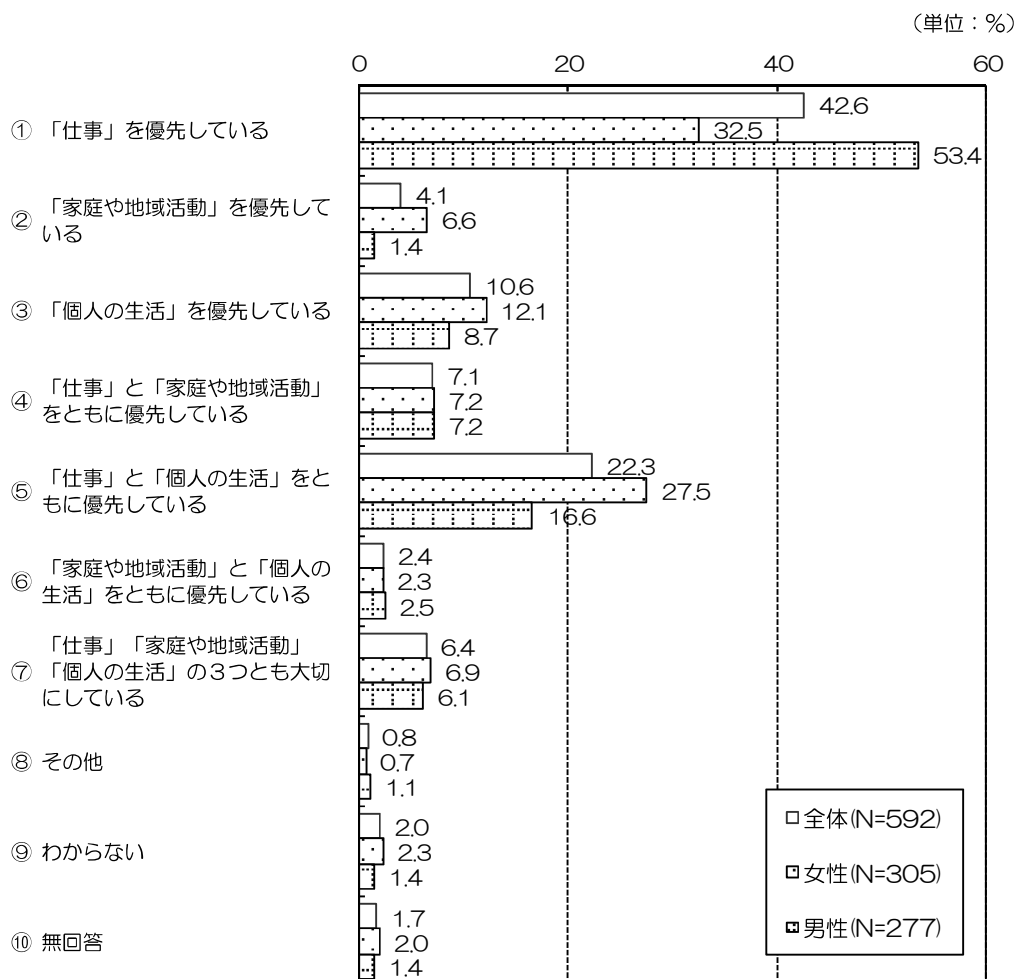
		サンプル数	① 「仕事」を優先したい	② 「家庭や地域活動」を優先したい	③ 「個人の生活」を優先したい	④ 「活動」と「家庭や地域」を優先したい	⑤ 「仕事」と「個人の生活」を優先したい	⑥ 「家庭や地域活動」と「個人の生活」を優先したい	⑦ 「仕事」「個人生活」「家庭や地域活動」の3つとも大切にしたい	⑧ その他	⑨ わからない	⑩ 無回答	
全 体		592	8.4	4.7	22.0	6.4	26.4	7.3	20.9	0.7	1.5	1.7	
性×年代別	女性	18～29歳	45	2.2	6.7	28.9	2.2	22.2	13.3	17.8	-	4.4	2.2
		30歳代	58	1.7	8.6	22.4	8.6	25.9	3.4	29.3	-	-	-
		40歳代	83	3.6	7.2	18.1	3.6	36.1	7.2	21.7	-	2.4	-
		50歳代	65	3.1	3.1	26.2	3.1	40.0	1.5	21.5	-	1.5	-
		60歳以上	54	5.6	-	13.0	5.6	24.1	11.1	29.6	-	1.9	9.3
	男性	18～29歳	34	5.9	14.7	23.5	-	23.5	5.9	20.6	2.9	2.9	-
		30歳代	45	6.7	2.2	28.9	15.6	8.9	20.0	17.8	-	-	-
		40歳代	67	19.4	3.0	22.4	10.4	16.4	4.5	17.9	4.5	1.5	-
		50歳代	57	17.5	5.3	12.3	10.5	28.1	5.3	19.3	-	-	1.8
		60歳以上	74	14.9	1.4	25.7	4.1	29.7	5.4	14.9	-	-	4.1

※ は、属性中トップの項目

(1) 生活の中で優先すること 【2】 現実

問17. あなたは、生活の中で「仕事」、「家庭や地域活動」、「個人の生活」で何を優先しますか。
あなたの現実（現状）に最も近いものをそれぞれ1つお答えください。（○はひとつ）

〔図表6-1-2 生活の中で優先すること【2】 現実（性別）〕



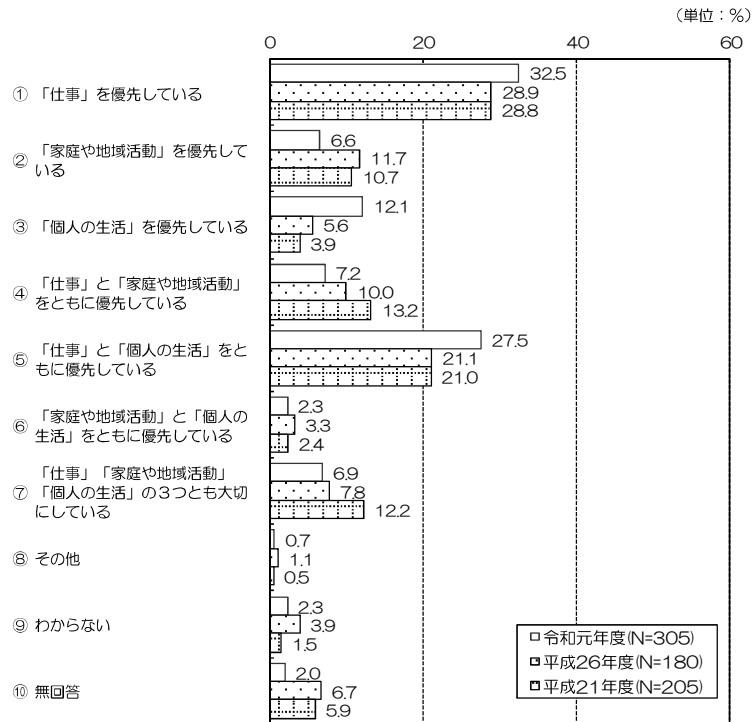
【男女とも仕事を優先】

現実に生活の中で優先していることについては、〈「仕事」を優先している〉が男女とも最も高く42.6%、特に男性は53.4%と高くなっている。女性では、〈「仕事」を優先している〉が32.5%、次いで〈「仕事」と「個人の生活」をともに優先している〉が27.5%となっている。(図表6-1-2)

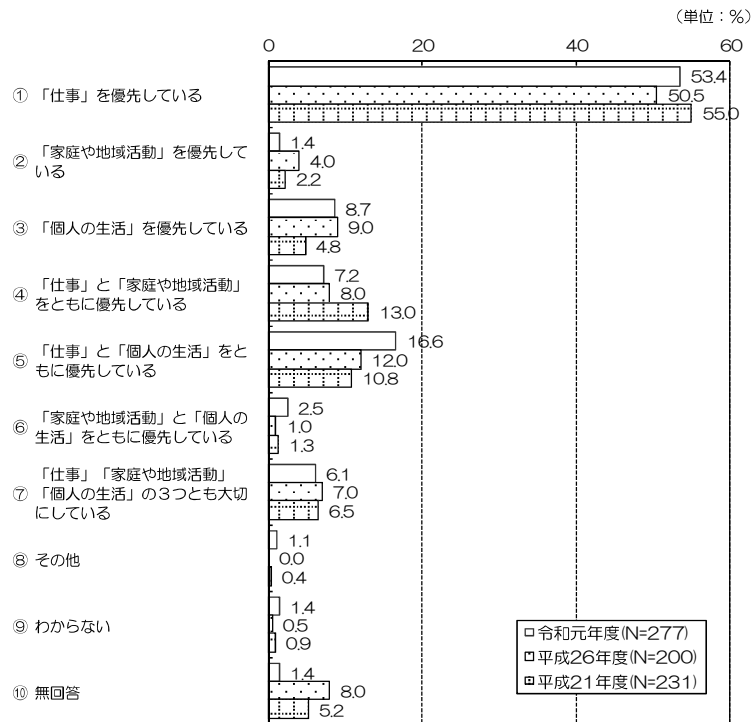
※「地域活動」とは自治会、PTA、民生委員、NPO やボランティアでの活動などを指します。

〔図表 6-1-2-1 生活の中で優先すること【2】現実（過去の調査との比較）〕

<女性>



<男性>



【過去の調査との比較】

平成 26 年度及び平成 21 年度調査と比較すると、現実には男女とも「仕事」を優先しているが最も多く、同じ傾向である。又、「仕事」と「個人の生活」をともに優先しているが男女ともに増加している。(図表 6-1-2-1)

〔図表 6-1-2-3 生活の中で優先すること【2】現実（性・年代別）〕

(単位：%)

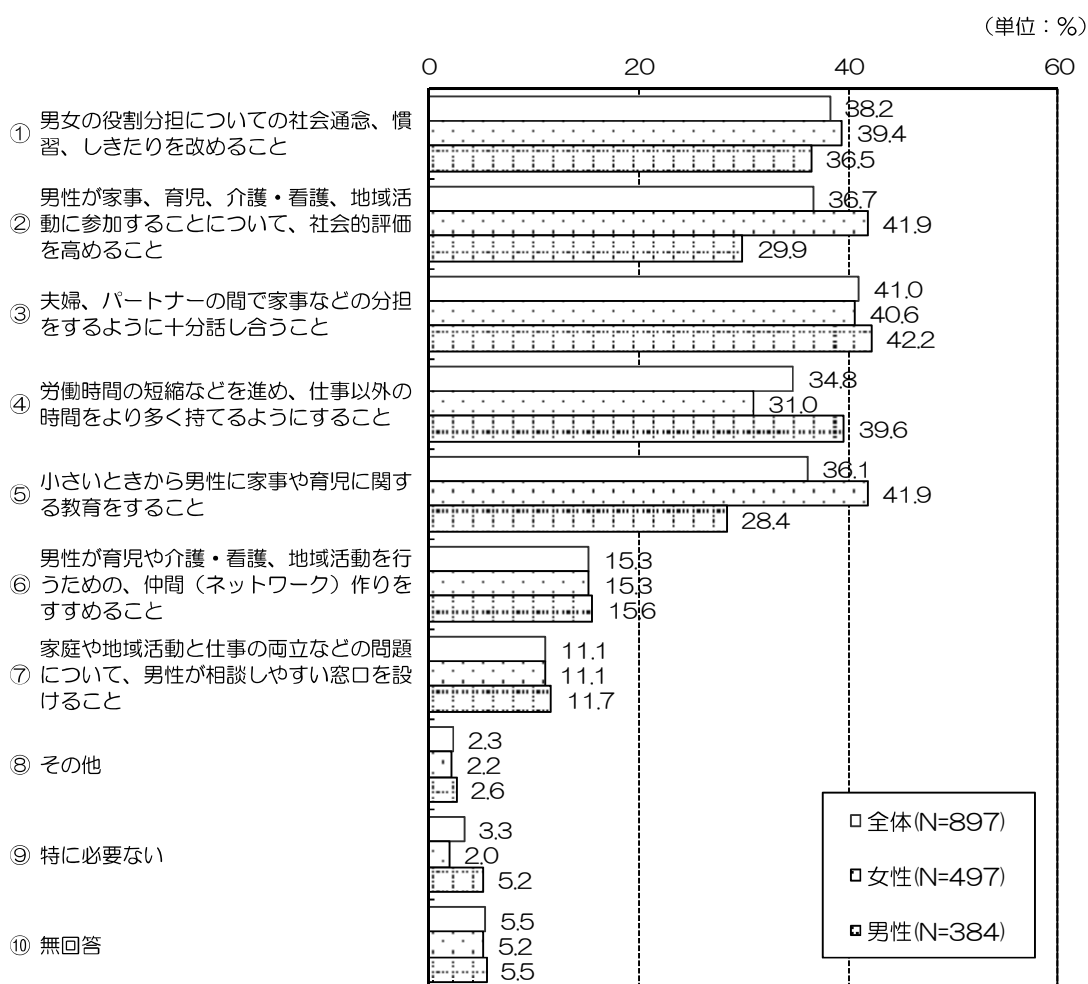
		サンプル数	① 「仕事」を優先している	② 先「家庭や地域活動」を優先している	③ 「個人の生活」を優先している	④ 「活動」と「家庭や地域」を優先している	⑤ 「仕事」と「個人の生活」を優先している	⑥ 「家庭や地域活動」と「個人の生活」を優先している	⑦ 「仕事」と「家庭や地域活動」の両方とも大切にしている	⑧ その他	⑨ わからない	⑩ 無回答	
全 体		592	42.6	4.1	10.6	7.1	22.3	2.4	6.4	0.8	2.0	1.7	
性×年代別	女性	18～29歳	45	24.4	2.2	24.4	11.1	26.7	2.2	4.4	-	2.2	2.2
		30歳代	58	34.5	19.0	12.1	10.3	24.1	-	-	-	-	-
		40歳代	83	41.0	3.6	8.4	7.2	24.1	4.8	7.2	1.2	2.4	-
		50歳代	65	35.4	3.1	9.2	4.6	29.2	-	12.3	1.5	4.6	-
		60歳以上	54	20.4	5.6	11.1	3.7	35.2	3.7	9.3	-	1.9	9.3
	男性	18～29歳	34	41.2	5.9	5.9	5.9	35.3	-	5.9	-	-	-
		30歳代	45	48.9	2.2	11.1	4.4	17.8	6.7	6.7	-	2.2	-
		40歳代	67	65.7	-	1.5	10.4	7.5	1.5	9.0	4.5	-	-
		50歳代	57	57.9	1.8	3.5	12.3	14.0	1.8	3.5	-	3.5	1.8
		60歳以上	74	47.3	-	18.9	2.7	17.6	2.7	5.4	-	1.4	4.1

※ は、属性中トップの項目

(2) 男性が家事、育児、介護・看護、地域活動などに参加するために必要なこと

問18. 今後、男性が家事、育児、介護・看護、地域活動などに積極的に参加していくためには、どのようなことが必要だと思いますか。(〇は3つまで)

〔図表 6-2 男性が家事、育児、介護・看護、地域活動などに参加するために必要なこと(性別)〕



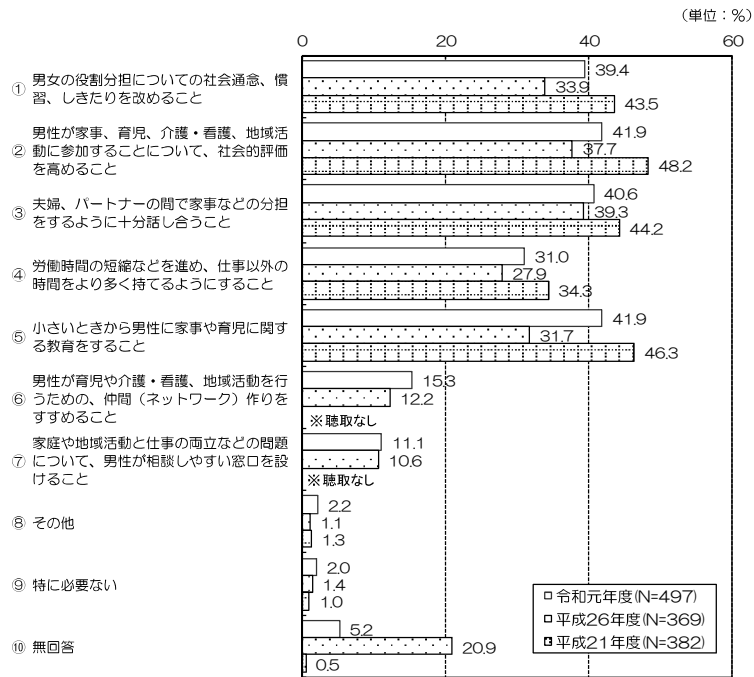
【「夫婦、パートナーの間で家事などの分担をするように十分話し合うこと」が最も高い】

男性が家事、育児、介護・看護、地域活動などに参加するために必要だと思うことは、「夫婦、パートナーの間で家事などの分担をするように十分話し合うこと」が41.0%で最も高くなっている。次いで、「男女の役割分担についての社会通念、慣習、しきたりを改めること」が38.2%、「男性が家事、育児、介護・看護、地域活動に参加することについて、社会的評価を高めること」が36.7%となっている。(図表 6-2)

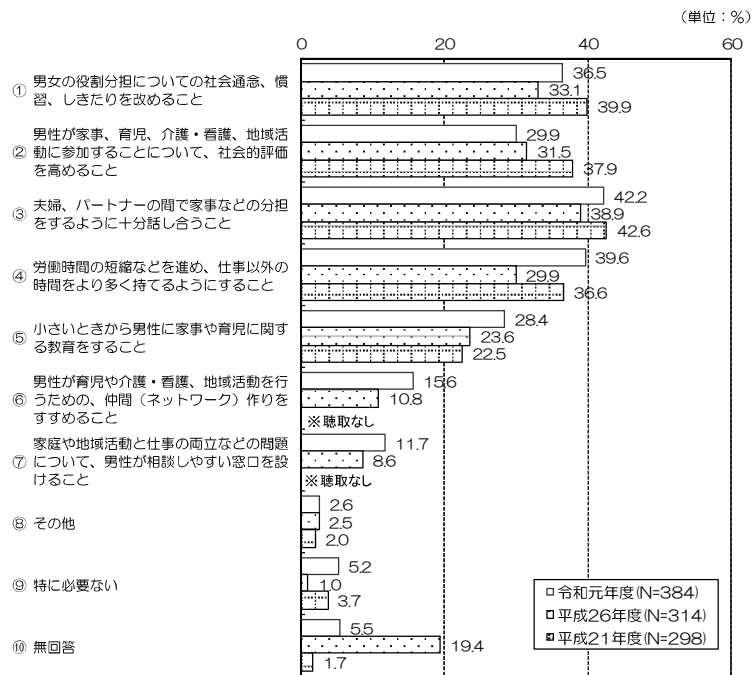
※「地域活動」とは自治会、PTA、民生委員、NPO やボランティアでの活動などを指します。

〔図表 6-2-1 男性が家事、育児、介護・看護、地域活動などに参加するために必要なこと
(過去の調査との比較)〕

<女性>



<男性>



【過去の調査との比較】

平成 26 年度と比較すると、男性で「労働時間の短縮などを進め、仕事以外の時間をより多く持てるようにすること」は9.7ポイント増加し、女性は「小さいときから男性に家事や育児に関する教育をすること」が10.2ポイント増加している。(図表 6-2-1)

〔図表 6-2-2 男性が家事、育児、介護、地域活動などに参加するために必要なこと（性・年代別）〕

（単位：％）

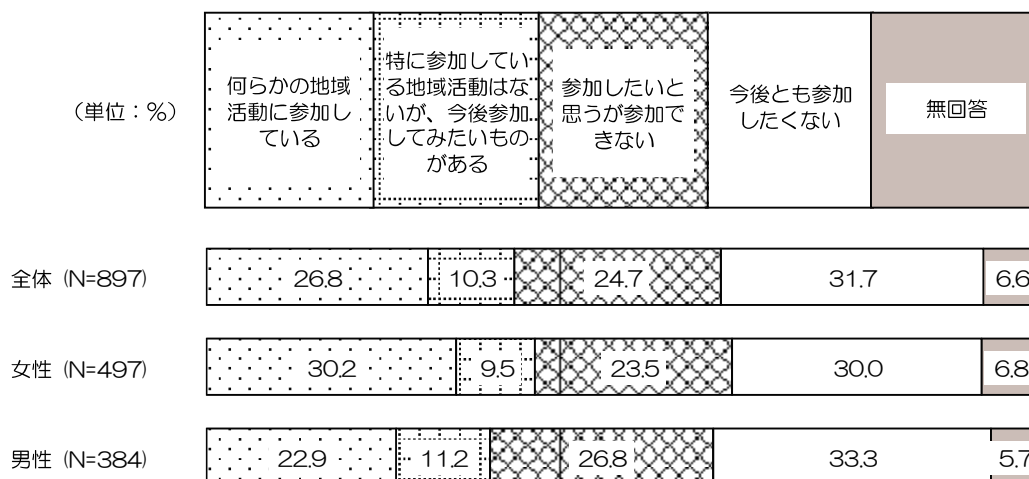
		サンプル数	① 念、男女の役割分担について改めること	② 社会的評価を高めること	③ 分担任、パートナーの間に家事などの負担を減らすこと	④ 労働時間の短縮などを進め、仕事以外の時間をより多く持つこと	⑤ 小さいときから男性に家事や育児に関する教育をすること	⑥ ク）男性が子育てや介護・看護、地域活動を行うための仲間・ネットワーキングを作ること	⑦ 窓口に設置すること	⑧ その他	⑨ 特に必要ない	⑩ 無回答	
全 体		897	38.2	36.7	41.0	34.8	36.1	15.3	11.1	2.3	3.3	5.5	
性 × 年 代 別	女性	18～29歳	62	41.9	46.8	41.9	38.7	40.3	14.5	17.7	4.8	3.2	1.6
		30歳代	78	42.3	47.4	39.7	55.1	43.6	12.8	6.4	-	1.3	-
		40歳代	105	43.8	47.6	42.9	29.5	44.8	17.1	9.5	3.8	1.0	-
		50歳代	87	42.5	44.8	36.8	27.6	46.0	17.2	8.0	1.1	1.1	5.7
		60歳以上	165	32.7	32.1	41.2	19.4	37.6	14.5	13.3	1.8	3.0	12.1
	男性	18～29歳	48	43.8	25.0	41.7	47.9	25.0	16.7	10.4	-	8.3	2.1
		30歳代	49	44.9	51.0	26.5	61.2	24.5	8.2	4.1	6.1	2.0	4.1
		40歳代	74	31.1	32.4	41.9	48.6	32.4	8.1	10.8	2.7	4.1	4.1
		50歳代	62	48.4	29.0	33.9	35.5	35.5	17.7	11.3	1.6	1.6	3.2
		60歳以上	151	29.1	23.8	51.0	27.2	25.8	20.5	15.2	2.6	7.3	8.6

※ は、属性中トップの項目

(3) 地域活動参加状況

問19. 現在、あなたは地域活動に参加されていますか。(〇はひとつ)

〔図表 6-3 地域活動参加状況 (性別)〕

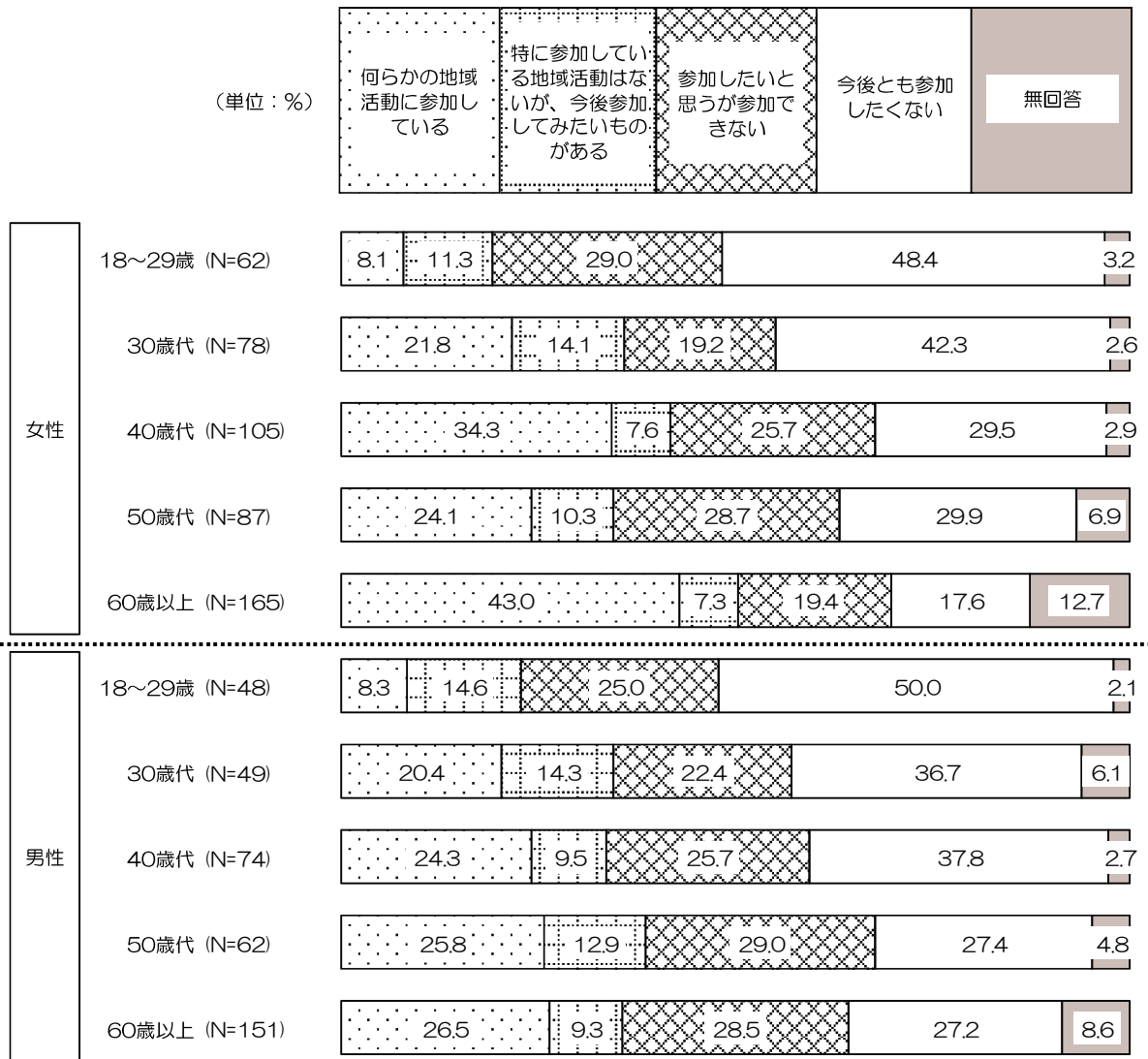


【地域活動に「参加している」は3割弱】

地域活動の参加状況は、「今後とも参加したくない」が31.7%、「何らかの地域活動に参加している」が26.8%、「参加したいと思うが参加できない」が24.7%、「特に参加していないが、今後参加してみたいものがある」が10.3%となっている。(図表6-3)

※「地域活動」とは自治会、PTA、民生委員、NPO やボランティアでの活動などを指します。

〔図表 6-3-1 地域活動参加状況（性・年代別）〕



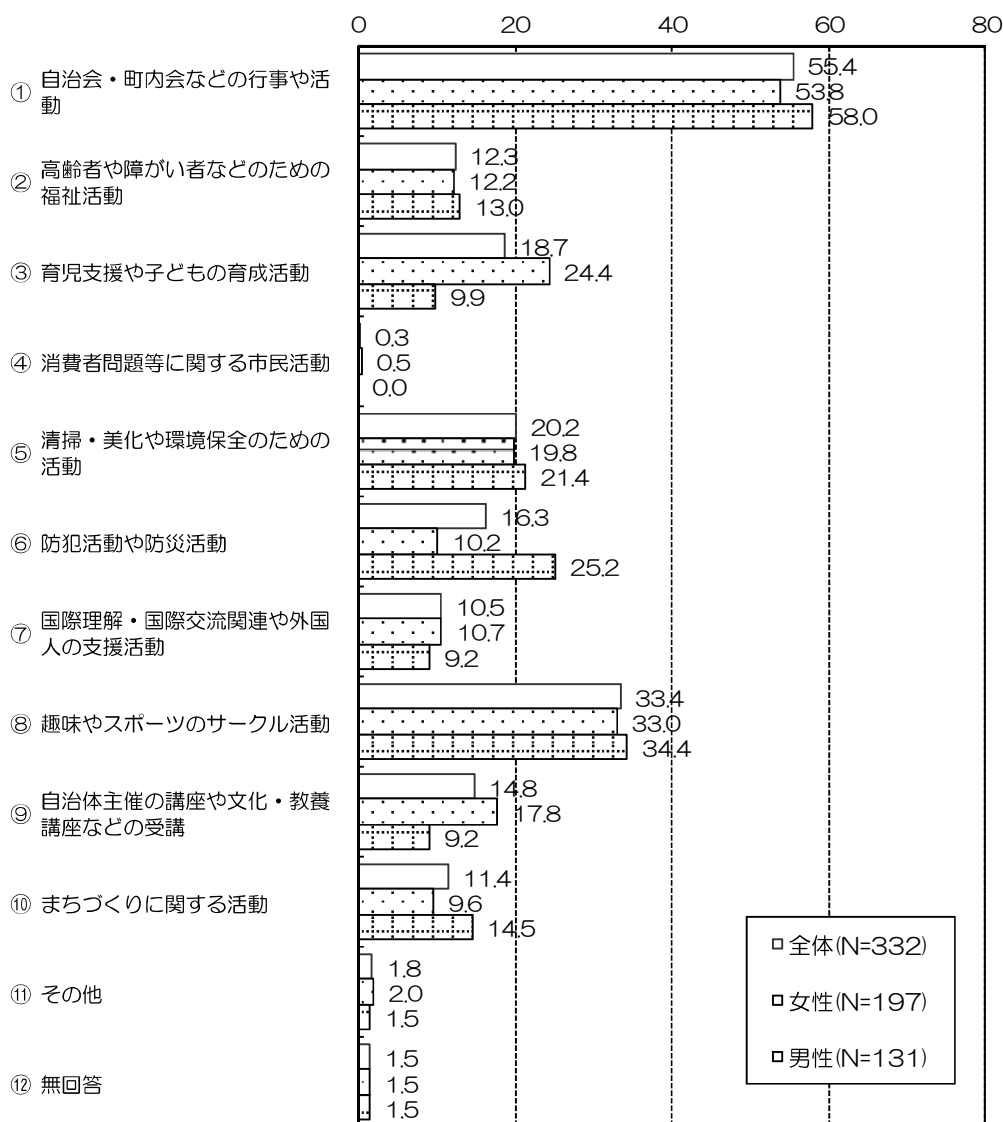
(4) 参加している・参加したい地域活動

問19-1. 現在参加されている、または今後参加してみたいと思われる地域活動は何ですか。

(〇はいくつでも)

〔図表 6-4 参加している・参加したい地域活動（性別）〕

(単位：%)



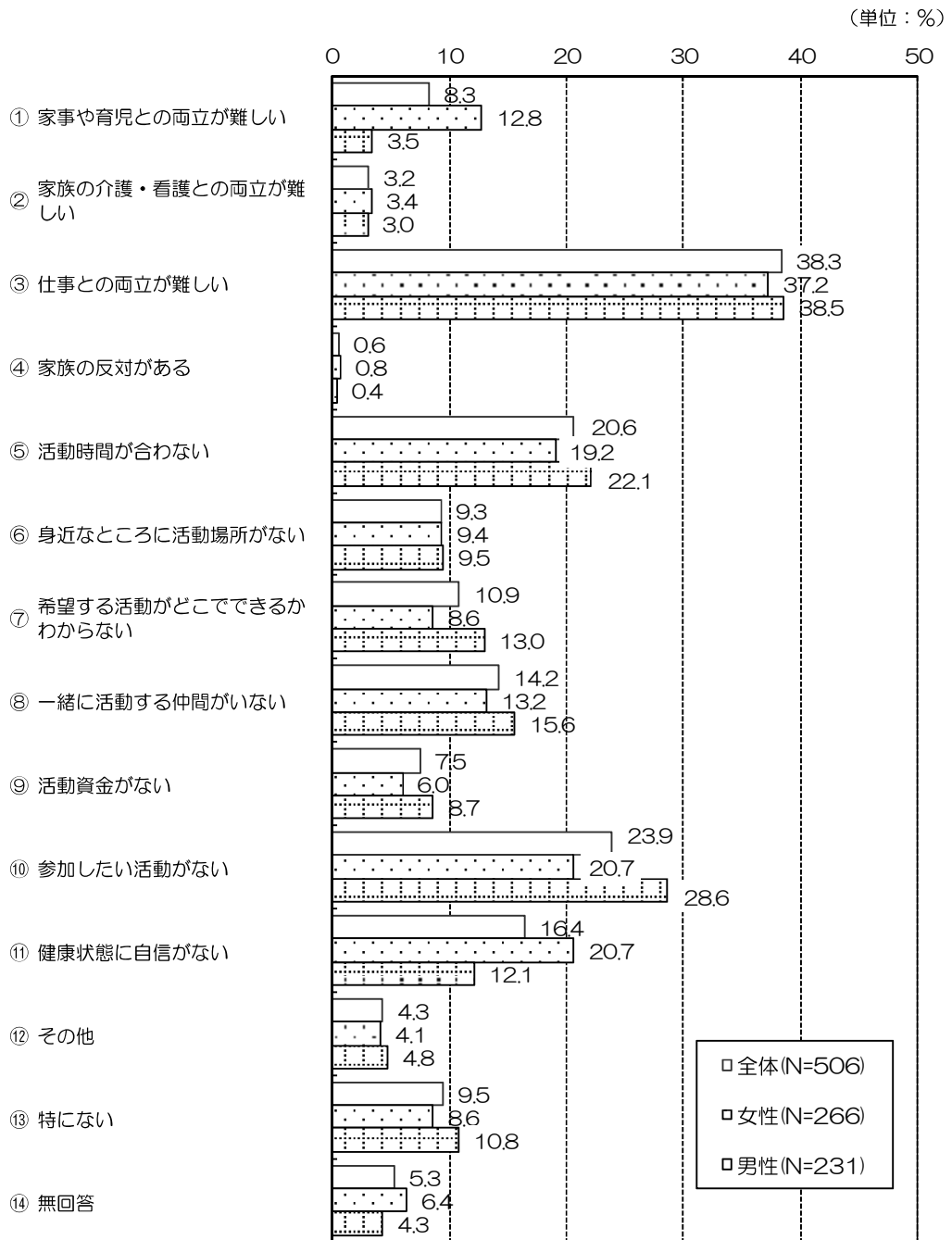
【参加したい地域活動は「自治会・町内会などの行事や活動」が最も高い】

参加している・参加したい地域活動は、「自治会・町内会などの行事や活動」が55.4%で最も高く、次いで、「趣味やスポーツのサークル活動」が33.4%となっている。また、性別で見ると「防犯活動や防災活動」は男性の方が15.0ポイント高く、「育児支援や子どもの育成活動」は女性が14.5ポイント高い。(図表 6-4)

(5) 参加できない・参加したくない理由

問19-2. 地域活動に参加できない理由、参加したくない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

〔図表6-5 参加できない・参加したくない理由(性別)〕



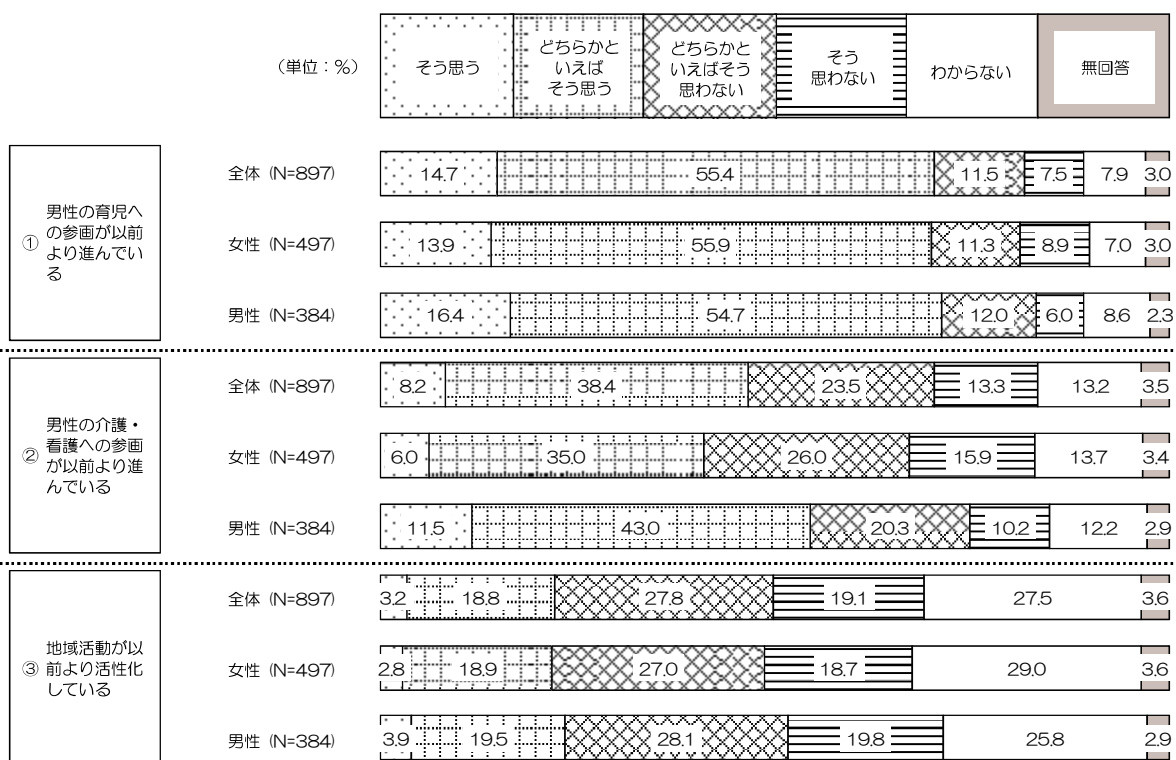
【参加できない理由は「仕事との両立が難しい」が最も高い】

参加できない・したくない理由は、「仕事との両立が難しい」が38.3%、「参加したい活動がない」が23.9%、「活動時間が合わない」が20.6%である。性別で見ると、「家事や育児との両立が難しい」は、女性が9.3ポイント高い。(図表6-5)

(6) 地域・家庭における男女共同参画の進展

問20. あなたご自身の経験に照らして、次にあげることがらについて、あなたのお考えに近いものを選んでください。(〇はひとつずつ)

〔図表6-6 地域・家庭における男女共同参画の進展(性別)〕



【「男性の育児への参画が進んでいる」は7割、「介護への参画」は4割強】

地域・家庭における男女共同参画の進展について、『そう思う』(「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合)の割合をみると、「男性の育児への参画が以前より進んでいる」が70.1%、「男性の介護への参画が以前より進んでいる」が46.6%、「地域活動が以前より活性化している」が22.0%となっている。(図表6-6)

※「地域活動」とは自治会、PTA、民生委員、NPOやボランティアでの活動などを指します。